



2021年6月7日

各 位

会 社 名 北 陸 瓦 斯 株 式 会 社  
代 表 者 名 取 締 役 社 長 敦 井 一 友  
( コ ー ド 番 号 9 5 3 7 東 証 第 二 部 )  
問 合 せ 先 経 理 グ ル ー プ マ ネ ー ジ ャ ー 渋 谷 周 吾  
( T E L 0 2 5 - 2 4 5 - 2 2 1 1 )

(訂正)「2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2018年11月5日に開示いたしました「2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日(2021年6月7日)付「過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は\_\_\_\_\_線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後のみ全文を記載しております。

以 上

(訂正後)



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 北陸瓦斯株式会社

コード番号 9537 URL http://www.hokurikugas.co.jp

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 敦井 一友

問合せ先責任者 (役職名) 経理グループマネージャー (氏名) 新野 俊也 TEL 025-245-2211

四半期報告書提出予定日 2018年11月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	20,063	8.2	<u>△97</u>	—	15	<u>△98.2</u>	<u>△39</u>	—
2018年3月期第2四半期	18,539	6.1	<u>697</u>	207.5	<u>826</u>	153.3	<u>495</u>	155.0

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 89百万円 (△88.1%) 2018年3月期第2四半期 752百万円 (169.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	<u>△8.24</u>	—
2018年3月期第2四半期	<u>103.35</u>	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第2四半期	<u>59.619</u>	<u>46.981</u>	73.8
2018年3月期	<u>57.908</u>	<u>47.291</u>	76.5

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 43.970百万円 2018年3月期 44.298百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,600	12.9	1,270	<u>△56.8</u>	1,480	<u>△53.4</u>	930	<u>△54.4</u>	193.99

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	4,800,000株	2018年3月期	4,800,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	5,982株	2018年3月期	5,893株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	4,794,049株	2018年3月期2Q	4,794,301株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

(参考) 個別業績予想

2019年3月期の個別業績予想 (2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,800	17.1	780	<u>△63.7</u>	1,010	<u>△57.8</u>	710	<u>△58.2</u>	148.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7
(企業結合等関係) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2018年4～9月)の売上高につきましては、柏崎市のガス事業の譲受けや新規大口需要家の稼働に伴うガス販売量の増加及び原料費調整に伴うガス料金単価の引き上げなどにより、前年同期に比べ15億23百万円増加の200億63百万円となりました。

一方、営業費用につきましては、経営全般にわたり経費の削減に努めましたものの、ガス販売量の増加やLNG価格の上昇による原料費の増加及び柏崎市のガス事業の譲受けに伴う減価償却費等の増加から、前年同期に比べ23億19百万円増加の201億61百万円となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、営業損失97百万円(前年同期は営業利益6億97百万円)、経常利益は前年同期に比べ8億11百万円減少の15百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失39百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益4億95百万円)となりました。

なお、当社グループの連結業績は、季節的変動の著しいガス事業の占めるウェイトが高いため、ガスの需要期である冬期を中心に春先にかけて、売上及び利益が多く計上されます。したがって上半期と下半期の業績に季節的変動があります。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における総資産は596億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億11百万円の増加となりました。増減の主なものは、柏崎市のガス事業譲受けを主因とする有形固定資産の増加42億55百万円、無形固定資産の増加5億69百万円のほか、その他流動資産の増加7億71百万円、現金及び預金残高の減少32億67百万円、売掛金残高等の減少12億20百万円などであります。

なお、純資産は469億81百万円となり、自己資本比率は2.7ポイント減少し73.8%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間までの業績、今後のガス原料価格の動向や営業費用の見直しを踏まえ、2018年5月15日に公表した2019年3月期の連結業績予想に対し、売上高は4億円減の516億円、営業利益は10百万円増の12億70百万円、経常利益は60百万円増の14億80百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は40百万円増の9億30百万円に修正しております。また、同日に公表した2019年3月期の個別業績予想についても修正しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	4,599,661	4,491,464
供給設備	30,364,944	34,434,206
業務設備	1,516,873	1,581,332
その他の設備	953,579	925,373
建設仮勘定	191,970	449,830
有形固定資産合計	<u>37,627,029</u>	<u>41,882,207</u>
無形固定資産		
のれん	687,519	1,389,958
その他無形固定資産	978,667	845,295
無形固定資産合計	<u>1,666,187</u>	<u>2,235,253</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	2,994,994	2,940,316
繰延税金資産	789,803	1,095,505
その他投資	2,441,166	2,681,302
貸倒引当金	△15,418	△15,521
投資その他の資産合計	<u>6,210,546</u>	<u>6,701,602</u>
固定資産合計	<u>45,503,762</u>	<u>50,819,064</u>
流動資産		
現金及び預金	7,245,100	3,977,984
受取手形及び売掛金	4,292,047	3,071,895
有価証券	201,466	310,854
その他流動資産	673,696	1,445,302
貸倒引当金	△7,337	△5,150
流動資産合計	<u>12,404,972</u>	<u>8,800,886</u>
資産合計	<u>57,908,735</u>	<u>59,619,951</u>

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
<b>固定負債</b>		
長期借入金	234,037	1,273,043
役員退職慰労引当金	157,146	134,157
ガスホルダー修繕引当金	1,020,428	1,090,467
器具保証引当金	296,144	287,971
退職給付に係る負債	<u>593,439</u>	<u>576,962</u>
その他固定負債	518,223	516,435
<b>固定負債合計</b>	<u><b>2,819,419</b></u>	<u><b>3,879,037</b></u>
<b>流動負債</b>		
1年以内に期限到来の固定負債	536,013	1,260,009
支払手形及び買掛金	2,532,143	2,001,894
短期借入金	—	1,900,000
未払法人税等	741,132	153,526
その他流動負債	3,988,083	3,443,634
<b>流動負債合計</b>	<u><b>7,797,372</b></u>	<u><b>8,759,063</b></u>
<b>負債合計</b>	<u><b>10,616,792</b></u>	<u><b>12,638,101</b></u>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,400,000	2,400,000
資本剰余金	21,043	21,043
利益剰余金	<u>41,130,450</u>	<u>40,707,439</u>
自己株式	<u>△17,766</u>	<u>△18,052</u>
<b>株主資本合計</b>	<u><b>43,533,727</b></u>	<u><b>43,110,429</b></u>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	1,244,843	1,274,757
退職給付に係る調整累計額	<u>△480,544</u>	<u>△415,094</u>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<u><b>764,299</b></u>	<u><b>859,663</b></u>
<b>非支配株主持分</b>	<u><b>2,993,916</b></u>	<u><b>3,011,756</b></u>
<b>純資産合計</b>	<u><b>47,291,943</b></u>	<u><b>46,981,849</b></u>
<b>負債純資産合計</b>	<u><b>57,908,735</b></u>	<u><b>59,619,951</b></u>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	18,539,618	20,063,374
売上原価	9,587,068	10,880,730
売上総利益	8,952,550	9,182,643
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	7,065,888	8,089,307
一般管理費	1,189,047	1,191,028
供給販売費及び一般管理費合計	8,254,936	9,280,336
営業利益又は営業損失(△)	697,613	△97,692
営業外収益		
受取利息	3,054	2,132
受取配当金	32,215	39,494
受取賃貸料	39,304	39,088
その他	67,579	40,010
営業外収益合計	142,154	120,725
営業外費用		
支払利息	9,107	6,717
その他	3,735	1,280
営業外費用合計	12,842	7,997
経常利益	826,925	15,035
税金等調整前四半期純利益	826,925	15,035
法人税等	260,587	20,329
四半期純利益又は四半期純損失(△)	566,337	△5,293
非支配株主に帰属する四半期純利益	70,837	34,188
親会社株主に帰属する四半期純利益 又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	495,499	△39,482

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	566,337	△5,293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	144,498	29,666
退職給付に係る調整額	42,034	65,449
その他の包括利益合計	186,533	95,116
四半期包括利益	752,870	89,822
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	681,987	55,881
非支配株主に係る四半期包括利益	70,882	33,941

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

## 1. 企業結合の概要

(1) 譲受けの相手方の名称及びその事業の内容

譲受けの相手方の名称 柏崎市  
事業の内容 都市ガスの供給及び販売

(2) 企業結合を行った主な理由

譲受けにより北陸ガスグループの企業価値及び株主価値を高め、天然ガスのさらなる普及・拡大に資すると判断し、柏崎市の都市ガス事業を譲受けたものであります。

(3) 企業結合日

2018年4月1日

(4) 企業結合の法的形式

事業譲受

## 2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる取得した事業の業績の期間

2018年4月1日から2018年9月30日まで

## 3. 取得した事業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	6,542,222千円
取得原価		6,542,222

## 4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれんの金額

751,108千円

なお、のれんの金額は、当第2四半期連結会計期間末において取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

(2) 発生原因

事業譲受時の固定資産の時価評価額が取得原価を下回ったことによるものです。

(3) 償却方法及び償却期間

20年間の定額法により償却しております。